

馬の耳

どんな良い話を聞いても、何も行動しなかった私が「馬」ではなく「人間」である証明をする為、勉強会等で学んだことをまとめ、この「馬の耳」を作ることにしました。お世話になっている皆様のために、少しでもお役に立てればと思います。



発行日 2009年2月1日

発行元 (有)沼津電話工事

小野博文

〒410-0022 静岡県沼津市大岡3916-8

055-921-1551 tel

055-922-1144 fax

<http://www.net-ndk.co.jp/>

ono@net-ndk.co.jp

【賀詞交歓会】

1月10日に、静岡経営塾の賀詞交歓会を開きました。そこでは経営塾メンバー全員の経営計画の発表と、(株)ゴトウ経営の後藤昌幸社長の記念講演が行われました。一年の初めに、とても良い時間を持つことができました。

他のメンバーの経営計画を聞く事も刺激となりましたが、何と言っても後藤社長の講演では、75歳とは思えないパワーと、経営者としての力強さに圧倒され、「よし！ 私も挑戦しよう！」と思わせて頂きました。

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、後藤社長は経営危機に陥っていた滋賀ダイハツ販売の社長に32歳で就任され、4年間で黒字体質にし、その後38年間連続で県下トップディーラーを維持しているカリスマ経営者です。その間に兵庫ダイハツの再建にも取り組まれて、10億円の赤字を3年間でゼロにし、5年目には5億円の利益を生む会社にまで大改革された方です。

その後藤社長の第一声は、「会社は、社長の意気込みだけでどうにでもなる！」でした。

「え？意気込み？」意気込みだったらお金はかからないし、それなら私にだって…

と、一瞬思ったのですが、後藤社長の意気込みは「ケタ違い」でした！（汗）

後藤社長は講演の中で、「会社を建て直すには、社長が体を張らなくてはダメだ！ のんびんだらりとしていて部下を使おうと思ってもうまくいく訳がない。悪い会社を良くする方法はひとつ、その方法は社長の背中教えるんだ！ 社員さんたちはみんな社長の背中を見ている。その背中がガラッとしてたら言う事なんか聞いてくれる訳がない、シャンとしていたらそれだけで動いてくれる。」「赤字を出さないと決めたら、どんな事があっても出さない。社長が妥協したら社員も妥協してしまう。何を売ってでも黒字にこだわる。それが社風になるまで言い続ける。出来るまでやり続ける事で、会社は必ず変わる！」とおっしゃっていました。そして最後に、「40代から50代の経営者には、まだまだ無限の可能性がある。これからです！」とおっしゃって下さいました。偉大な実績があるだけに、言葉に重みがあり、説得力もあります。まだまだあきらめる訳にはいきません。私も「ため息込み」を「意気込み」に変えます！

【葉書を書く会社は儲かる！？】

色々な研修に参加すると、「葉書を書く会社は儲かりますよ！」とか、「掃除をすると、会社が良くなりますよ！」など、よく聞く事があります。

会社が良くなればと、沼津電話も、毎日社員と一緒に、ご近所の掃除をさせて頂いていますし、時々葉書も書いています。でもその成果は…(汗) 本当に、「掃除」や「葉書」で会社が良くなるのでしょうか！？

先日テレビで、乳酸菌飲料のヤクルトの売上NO1の女性（ヤクルトレディ）が、なぜそんなに売れるのかの、密着取材が放映され、その中でお客様の心を捉え、ファンになって頂いた出来事が紹介されていました。

その出来事とは、あるお客様の息子さんが大病をし、入院手術をする事を知ったそのヤクルトレディは、自分に何が出来るのかを考え、ひとりで千羽鶴を折り、その病室に届けたというものでした。

もちろん息子さんもそのご家族も、頂いた千羽鶴にすごく感動し、それ以来ヤクルトを取り続け、その女性の売上NO1の表彰の時に病室で折ったという千羽鶴をプレゼントしていました。

単純な人を見ると、「病人を探し、千羽鶴を折って渡す！」そうしたら売上NO1になれるように思ってしまいそうですが、もちろんそういうことではないのです。（笑）どんなに丁寧に、一生懸命千羽鶴を折ろうが、たくさん作ろうが売上NO1になれるとは限りません。大切なのは、その千羽鶴に「込められた思い」なのだと思うのです。

これは、葉書にしても、掃除にしても全く同じですね。ただ、葉書を書いても、掃除をしても、けっして会社が良くなるわけがありません。病人を探し、千羽鶴を折って渡すのと同じだと思います。もちろん、はがき書くことも掃除をすることも立派な事だと思いますが、そこに相手への「思い」や「念」が込められていないと、自己満足だけになってしまうと思うのです。

沼津電話の掃除や葉書や「馬の耳」も、ただ千羽鶴を折っているのと同じか、折り方を違って折っているだけかもしれません。「なぜ掃除をしているのか？」「何のために葉書を書いているのか？」を確認しながら継続していきたいと思っています。

【ケイタイで家電操作、共通仕様に…】

通信技術を使った遠隔操作は、消し忘れなどを防ぎ、省エネや事故防止に役立つと期待されています。総務省は、外出先からケイタイを使ってテレビ、エアコン等を操作する技術や仕様の共通化に乗り出します。企業の開発負担の削減と、消費者もメーカーの区別なく、幅広い種類の家電操作を可能にするためです。



沼津経営塾開催日

2月26日(木) 市民文化センター第四会議室 PM7:00より

お馬様の
今月のお言葉

心
の
こ
こ
ろ
を
こ
ろ
と

こ
ろ
を
こ
ろ
と